

(様式1)

平成26年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 034	提案機関名	農業技術センター 三浦半島地区事務所
要望問題名 三浦ダイコンにおける青変症軽減技術の確立		
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模(面積、数量等) 】 収穫後のダイコンの内部が青色に変色する「青変症」が、流通や加工段階で発生し、本県をはじめ全国的にダイコン産地で問題となっている。 青変症は、品種により発生の程度が異なることから、三浦半島地域ではこれまで主力の青首ダイコンにおいて、青変症の生じにくい品種の選定などを進めてきている。 しかし、三浦ダイコンでは、これまで青変症についての取組がほとんど行われていない。そこで、青首と同様に青変症の品種間差を確認するとともに、青首と異なり品種数も限られることから、播種時期や植栽間隔などの栽培技術により青変症を軽減する技術の確立が望まれている。 ダイコン作付面積 三浦市719ha 横須賀市21ha(平成22年度野菜生産出荷統計)		
解決希望年限	①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内 <input type="checkbox"/> ③4～5年以内 <input type="checkbox"/> ④5～10年以内 <input type="checkbox"/>	
対応を希望する研究機関名	<input checked="" type="checkbox"/> ①農業技術センター <input type="checkbox"/> ②畜産技術所 <input type="checkbox"/> ③水産技術センター <input type="checkbox"/> ④自然環境保全センター	
備 考		

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	農業技術センター 三浦半島地区事務所	担当部所	研究課
対応区分	<input checked="" type="checkbox"/> ①実施 <input type="checkbox"/> ②実施中 <input type="checkbox"/> ③継続検討 <input type="checkbox"/> ④実施済 <input type="checkbox"/> ⑤調査指導対応 <input type="checkbox"/> ⑥現地対応 <input type="checkbox"/> ⑦実施不可		
試験研究課題名	(①、②、④の場合) ダイコンの安定生産とブランド力向上のための品種検討と栽培体型の開発		
対応の内容等	青首ダイコンについては、当所では平成23年度から青変症の調査を開始し、品種間差が明確になってきました。また、野菜茶業研究所や他県においても研究を進めています。ただし、青変症の原因物質やメカニズムはまだ解明されていません。 三浦ダイコンについては、ほとんど調査が行われていないため、実態解明から進めていく必要があります。当所では三浦ダイコンの品種や栽培方法によって青変症の発生状況がどのように変化するか、貯蔵により青変症の再現試験を実施します。		
解決予定年限	① <input type="checkbox"/> 1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内 <input type="checkbox"/> ③4～5年以内 <input type="checkbox"/> ④5～10年以内 <input type="checkbox"/>		
備 考			